道徳教育全体計画

日本国憲法
教育基本法
学校教育法　等
学習指導要領

学校の教育目標

長崎県教育方針
長崎県教育振興基本計画
佐世保市教育方針
佐世保市教育振興基本計画

目指す児童・生徒像

地域の実態
保護者の実態
児童生徒の実態

＜道徳教育重点目標＞

○生命や人権を尊重し、思いやりのある態度で接することができる。
○約束やきまりについて深く考え、日常生活における望ましい生活習慣を身につける。
○豊かでたくましい心身をもち、広い視野に立って未来を拓く主体性のある人間の育成を目指す。

地域の願い
保護者の願い
教師の願い

学年の重点目標

１～４年	５～６年	７～９年
○命の大切さを感じ取り、命あるものを大切にしようとする。 ○自分でできることは自分でやり、よく考えて行動し、節度のある生活をする。 ○働くことの大切さを知り、みんなで協力し合って働く。	○命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を大切にする。 ○基本的な生活習慣の定着と他人を思いやる態度を育てる。 ○進んで高徳を守り、公共のために尽くそうとする。	○自他の生命を尊重する態度と人間としての生き方についての自覚を育てる。 ○広い視野に立ち、未来を拓く主体性のある人間の育成を図る。

道徳教育における目指す児童・生徒像

○自他の生命を尊重し、他人を思いやる児童・生徒
○基本的な生活習慣や社会規範を身に付け、実践しようとする児童・生徒
○豊かでたくましい心身をもち、自ら考え、主体的に行動しようとする児童・生徒

各教科等との関わり

各教科	特別活動	ふるさと黒島学の時間	学級経営	生活(生徒)指導	その他の活動
○各学年の学習形態、学習過程に即した道徳指導	（児童生徒会活動） ○自治的自発的な活動を通した集団生活の向上をめざす態度の育成 （学校行事） ○行事への参加で道徳的価値の実践 （ｸﾗﾌﾞ活動） ○豊かな情操と連携、協調する態度の育成	○異年齢集団による学習、地域の人材や学習環境の活用を通した道徳的価値観や実践意欲の育成	○望ましい人間関係と実践的態度の育成 ○自ら考え、正しい判断力をもつ児童生徒の育成	○学校内外の生活の継続的自己反省 ○生活安全年間計画の実践	○学年のたてよこのつながりによる実践 ○豊かな情操と連携、思いやり、協調融和の育成 ○自主的、自律的な生活実践を通した望ましい社会性の育成

教育環境の整備	道徳評価の活用	体験活動の重視	家庭・地域との連携
○学校内における児童生徒の道徳性を育んでいくために必要な人的、物的環境づくり	○発言や会話、作文、感想文等を活用した児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子についての見取 ○C4thいいとこみつけの活用	○集団宿泊活動やボランティア活動、自然体験活動など、児童生徒の発達段階や特性等を考慮した創意工夫ある指導	○学校の教育方針の理解と協力 ○学校便りの発行 ○「道徳の時間」の授業参観 ○育友会活動